

『労働と年金』

最近の話題となっているいわゆる「年収の壁」の捉え方と対応策を解説しつつ、それに関連する被用者保険の適用拡大や第3号被保険者制度の在り方など、生き方や働き方の多様化に年金制度がどのように対応していくのか考察します。

【講師】

小野 俊樹 氏 厚生労働省 年金局 総務課長

1996年、旧厚生省に入省。その後、厚生労働省において、老健局、健康局等での勤務を経て、2021年9月より年金局企業年金・個人年金課長、2022年9月より年金局事業企画課長、2023年4月より現職。

司会：田中謙一（北海道大学公共政策大学院教授）

日時：2023年11月8日（水）13:00～14:30

場所：人文・社会科学総合教育研究棟 W401

※オンライン併用

対象：HOPS所属大学院生・教職員

■参加申込みについて

参加ご希望の方は、11月6日（月）までに、田中教授又は公共政策大学院院長室あてに、メールで連絡してください。（オンライン聴講希望の方は、その旨を明記してください。オンライン聴講希望の方には、11月7日（火）までに、接続情報をお知らせします。）
※本セミナーは、「社会政策論」の授業の一環として実施されます。

